

第19回YOSAKOIソーラン祭り参加要綱 参考資料

YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会

第19回参加要綱について、【主な変更点(新)】と【補足事項(補)】は以下の通りです。

No	頁数	項目	内容
1	P2	【機構図】 実行委員会	(新)9つあった実行委員会を業務内容によって4つに統合し、新たな実行委員会組織を立ち上げました(10月17日開催の臨時総会にて決議)。
2	P4	【参加費】 地方車レンタル料	(新)地方車レンタル料を一律10万円とします。大通パレードに加え、地方車を要する全会場で使用可能です。(レンタル希望チームのみ該当)
3	P5	【ジュニア大会】 エントリー方法	(新)本祭とジュニア大会両方にエントリーする場合、ホームページからのエントリーは各々手続きが必要となります。
4	P7	【参加人数】 40名未満チームの参加	(新)40名未満チームに対する「参加可否審査」は原則行いません。ホームページより直接エントリーしてください。また、第19回より40名未満チームも審査を受けて頂くことが可能になります。
5	P8	【地方車】	(新)地方車は、原則として組織委が用意し、地方車を要する全会場で貸し出します。地方車の一部にチーム名等を掲出できるなど、独自性を表現できる工夫については検討していきます。 (新)自チームの地方車使用も認めます。その場合は、音量管理のためのスタッフを組織委より派遣します。 (補)チーム間での地方車共有も認めます。ただし、演舞スケジュールは抽選結果に基づきますのでご了承ください。
6	P8	【大道具】	(補)これまで審査に関する項目に記載していましたが、祭り運営におけるルールととらえ、参加ルールに関する項目に掲載しました。
7	P9	【その他】 運営ボランティア (札幌市内チームのみ)	(補)運営ボランティアの協力内容については、負担軽減の方向で見直しを図る考えでありますが、現状では明確な代替案が確立されていないため、例年通り記載させて頂きました。主旨に沿って、より主体的に取り組んで頂ける方を集める仕組みづくり等、今後引き続き検討していきます。
8	P9	【その他】 マナー審判員	(補)「運営ルール(大道具使用範囲や演舞時間等)を明確にし、これに反した場合ペナルティを与えるべき」との声が多く挙がっています。この意見について事務局では、YOSAKOI ソーラン祭りは「競技会」ではなく「祭り」であり、ルールや規制を厳格化するべきではないと考えています。ただし、運営に支障をきたす場合や、マナーに欠ける行為があった場合は、「参加そのものに関わる問題」として主催者よりしかるべき指導・処置(祭り期間中の演舞停止や、今後の本祭不参加等)をする考えです。(実際にマナー審判員のイエローカードを受け、実行委員会が処置をした事例もあります。)

9	P10	【ワオドリ・イリュージョン】	<p>(補)ワオドリ・イリュージョンで使用する演目が決まり次第、「振付DVD」を組織委で作成し、参加チームに配布する予定です</p> <p>(新)イリュージョンでは、いくつかのグループを構成し、それぞれ複数の演目を行う予定です。ラストは全グループが「よっちょれ」を踊ります。(グループは希望を受け付けます。)</p> <p>例) グループ 曲 A + 曲 B + 曲 C + よっちょれ グループ 曲 D + 曲 E + 曲 F + よっちょれ グループ 曲 G + 曲 A + 曲 D + よっちょれ など</p> <p>詳細は参加要綱説明にて。</p>
10	P11	【審査】	<p>(新)審査コンセプトを含め全面的に新しい方針を示しました。</p> <p>選考基準： これまで「演舞」「エネルギー・感動」「総合美術」の3つの項目別に採点していましたが、表記のとおり総合的な観点で審査します。(一次審査・セミファイナル・ファイナルすべて共通)</p> <p>一次審査員： 従来は、理事や放送局関係者、文化的活動をされている方々などに依頼するほか、一般公募によって選出していました。今後はこういった方々に加えて、より「市民目線の審査」をテーマに、審査員を増員します(6名 約10名)。例として、ジュニア代表・学生代表・シニア代表のような区分で審査員を募集する等。</p> <p>一次審査方法： 従来の目標点・基準点方式による相対評価(1番目に踊るチームに一定の点数を与え、以降はそのチームを基準として相対的に点数を決める)ではなく、絶対評価(目標点・基準点は設定せず、選考基準に基づき点数を決める)での審査を考えています。ただし、前年度ファイナルチームは各ブロックの1番目で演舞するものとします。集計方法や同点時の処理など、詳細については今後シミュレーションをして決定し、参加者ガイダンスで発表します。</p> <p>地方車： 組織委の地方車レンタル拡大に伴い、地方車装飾は評価の対象に含みません。ただし、地方車上での演出(声だし・楽器演奏・踊り等)は演目の一部とみなし、評価します。</p> <p>審査員席： 6丁目パレードコースの前半(30m付近)と後半(70m付近)に設置します。</p> <p>賞： 一次審査員賞(各ブロック3位チーム)、敢闘賞、奨励賞などの各賞を設定します。地方車賞の設置も検討します。</p>

11	P12	【審査】	<p>(新)</p> <p>ファイナル審査方法： ファイナル審査においては、得点はつけず、各審査員が1～3位を選出してポイントを与えます(例：1位＝3点、2位＝2点、3位＝1点等)。ファイナルパレードとファイナルステージの両審査結果合計ポイントによって「大賞」および「準大賞」(2チーム)を決定、以下は「優秀賞」とします。</p> <p>ファイナルステージの位置づけ： 最終日の夕方以降の西8丁目ステージは「特別な舞台」ととらえ、「ファイナルステージ」の位置づけを広く考えていきます。ファイナル審査進出チームのみならず、様々なチームに演舞の機会を提供します。従来のゲストチーム、ジュニア大賞チームに加え、北海道知事特別賞受賞チームや敢闘賞受賞チーム(該当チームの中から数チームを選考)などを想定しており、出場チームについての詳細はガイダンスにて発表します。</p>
----	-----	------	--

また、参加要綱に記載していない部分での大きな変更点は以下の2点です。

大通パレード栈敷席 当日券を無料にします

- ◇ 観客の皆さんに栈敷席をより利用していただくため、大通パレード会場栈敷席の当日券を無料にします。ただし、観覧ツアー用チケットなど「事前に席を確保したい」というニーズもあるため、栈敷席の一部(西6丁目を想定)は「有料席」として前売り券を販売します(現状通り1000円)。
- ◇ ファイナルパレードは無料席の対象外となりますが、お祭りパレードやソーランイリュージョンは、対象とします。(予定)
- ◇ 西8丁目ステージ特別観覧席については、無料席の設定はありません。

「YOSAKOI ソーラン番付」を2009年度版より廃止します

- ◇ 「YOSAKOI ソーラン番付」は、「ソーランナイト」出場チームの選出にあたり、過去の実績や祭りへの貢献度を反映させる目的で2005年度より導入されました。しかし近年、「番付の審査方法が曖昧である」などの意見もチームから多く寄せられている。マスコミ報道において番付の結果が過大に取り上げられ、コンテスト偏重の空気を助長している、という問題が生じています。
- ◇ 上記の状況をもとに支部長会議で協議し、番付を廃止することとしました。
- ◇ 第19回以降の「ソーランナイト」出場チームは、
・前年の「ファイナル審査進出チーム」
・前年の「セミファイナル審査進出チーム」
・「組織委員会・学生実行委員会推薦チーム(ゲストチームなど)」とします。(約30チーム)